

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 その他有価証券・・・時価をもって計上している。
- (2) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	282,820	80,550	0	363,370
投資有価証券	1,052,333,039	0	26,527,919	1,025,805,120
小 計	1,052,615,859	80,550	26,527,919	1,026,168,490
特定資産				
特定資産預金	0	379,370	0	379,370
投資有価証券	0	40,090,000	0	40,090,000
小 計	0	40,469,370	0	40,469,370
合 計	1,052,615,859	40,549,920	26,527,919	1,066,637,860

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。 (単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
普通預金	363,370	(0)	(363,370)	(0)
投資有価証券	1,025,805,120	(850,725,992)	(175,079,128)	(0)
小 計	1,026,168,490	(850,725,992)	(175,442,498)	(0)
特定資産				
特定資産預金	379,370	(0)	(379,370)	(0)
投資有価証券	40,090,000	(0)	(40,090,000)	(0)
小 計	40,469,370	(0)	(40,469,370)	(0)
合 計	1,066,637,860	(850,725,992)	(215,911,868)	(0)